

水害時の避難情報と避難行動

警戒レベルと避難情報

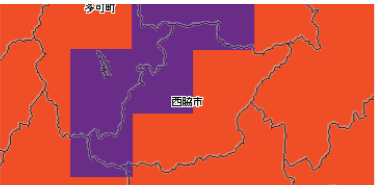
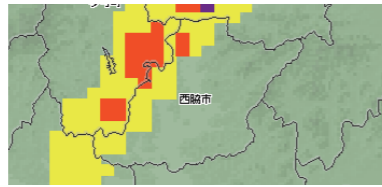
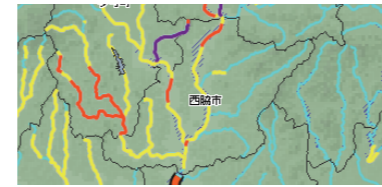
避難情報が発令された場合、どのような状況でどんな行動をとらなければならないか確認しましょう。

警戒レベル	避難情報等	市民がとるべき行動	防災気象情報※
警戒レベル1	早期注意情報 (警報級の可能性) (気象庁が発表)	災害への心構えを高めましょう。 『わが家の避難計画』を確認しましょう。	●早期注意情報
警戒レベル2	大雨注意報 洪水注意報 (気象庁が発表)	避難に備え、『わが家の避難計画』等により、自らの避難行動を確認しましょう。	●大雨注意報 ●洪水注意報
災害発生のおそれがある 警戒レベル3	高齢者等避難 (西脇市が発令)	避難に時間を要する人(高齢者、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。 その他の人は、避難の準備をしましょう。	●大雨警報 ●洪水警報
災害発生のおそれが高い 警戒レベル4	避難指示 (西脇市が発令)	速やかに避難先へ避難しましょう。避難場所等への移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。	●土砂災害警戒情報
《警戒レベル4で必ず避難完了》			
すでに災害発生または発生直前 警戒レベル5	緊急安全確保 (西脇市が発令)	既に災害発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	●大雨特別警報

※防災気象情報は気象庁や県などが河川水位や雨の情報にもとづいて発表している情報です。市町村の警戒レベルに相当しており、避難の目安となります。

危険度分布の確認

気象庁から市町村単位の防災気象情報が出されたら、危険度分布で自宅周辺の状況を確認しましょう。

土砂災害の危険度分布	浸水害の危険度分布	洪水警報の危険度分布
 <p>地図上で大雨による土砂災害発生危険度が高まっているか確認できます。</p>	 <p>地図上で短時間強雨による浸水害発生危険度を確認できます。</p>	 <p>地図上の河川において雨量予測にもとづく洪水発生の危険度の高まりが確認できます。</p>


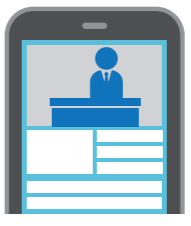
気象情報の種類と解説

気象庁や県は大雨や洪水に関連した警報、注意報等の情報を発表します。どのようなときにそれぞれの情報が発表されるのか確認しましょう。

気象状況	気象庁などの情報	
大雨の 数日～約1日前	早期注意情報 (警報級の可能性)	台風の接近など、数日後に警報級の可能性がある場合に発表
大雨の 半日～数時間前	大雨注意報	洪水注意報
大雨の数時間 ～2時間程度前	大雨警報	洪水警報
記録的短時間大雨	記録的短時間大雨情報	土砂災害警戒情報
数十年に一度の 大雨	大雨特別警報	

テレビでのデータ放送による情報の取得方法

デジタルテレビやワンセグデータ放送対応の携帯電話やスマートフォンからデータ放送画面を表示でき、気象情報や災害時に役立つ情報が入手できます。

デジタルテレビの場合	ワンセグの場合
 <p>リモコンのdボタンを押すだけで、簡単にデータ放送画面を表示できます。</p>	 <p>(携帯・スマートフォン) ワンセグデータ放送対応であれば、画面を縦にするだけで簡単にデータ放送画面を表示できます。</p>
<p>災害時にデータ放送で得られる情報</p>	<p>「警報・注意報」「避難情報」「災害情報」「地震情報」「交通情報」「ライフライン情報」などがデータ放送画面で一覧として見ることができます。また、ワンセグデータ放送は、インターネットなど通信に障害が発生した場合にも見ることができます。</p>